

年 月 日

青梅市長 殿

土地所有者 住 所
氏 名 ⑩
電話番号 ()

実務取扱者 住 所
氏 名 ⑩
電話番号 ()

土 地 境 界 確 定 申 請 書

下記土地と隣接する市道等との境界について、確定願います。

記

1 土地の所在・地番 青梅市

2 添付書類（裏面参照）

- (1) 印鑑証明書 1部
- (2) 資格証明書（法人の場合） 1部
- (3) 相続を証する書面（相続人による申請の場合） 1部
- (4) 現地案内図 1部
- (5) 地図に準ずる図面（公図）の写し 2部
- (6) 土地所有者一覧表 1部
- (7) 現況実測平面図 1部
- (8) 申請土地にかかる登記事項証明書 1部
- (9) その他（参考資料）

3 申請理由（次の欄から該当するものに○をしてください。）

1	表示登記（ア 分筆 イ 合筆 ウ 地積更正 エ その他（ ）
2	権利関係（ア 売買 イ 贈与 ウ その他（ ）
3	財産保全（ア 境界確認 イ 確定測量 ウ その他（ ）
4	相続税物納
5	開発許可申請
6	土地分譲
7	道路・水路付替え申請
8	払下申請
9	その他（ ）

管 理 者 記 入 欄					
受 付	係 長	課 長	合 議	担当 者 名	整 理 番 号
			() ()		—

(裏面)

申請書および提出書類は、次の事項に注意して作成してください。

1 記入事項

- (1) 申請者は、市道等に隣接する土地所有者です。また、申請の箇所は、申請者の所有する土地に限ります。

申請者が所定の添付書類および事後処理の境界図の作成を取り扱うことができない場合は、その取扱いを代行する者に依頼し実務を取り扱わせてください。

- (2) 申請理由

該当する申請理由の番号に○を付けてください。複数の理由がある場合は、該当するものの全てに○を付けてください。

2 添付書類

- (1) 印鑑証明書

発行日から3か月以内のものを添付してください。

- (2) 資格証明書（法人の場合）

発行日から3か月以内のものを添付してください。

- (3) 相続を証する書面（相続人による申請の場合）

相続人による申請の場合は、相続関係図を作成し、作成年月日および作成者氏名を記入し、作成者印を押印の上、申請書に添付し、相続人全員で申請してください。

また、すでに遺産分割協議書、遺言公正証書、裁判所の審判・調停調書等により相続人が特定されている場合は、その相続人で申請し、遺産分割協議書等の写しを添付してください。

なお、申請時には相続を証する書面として、戸籍謄本、本籍記載の住民票、遺産分割協議書等の原本を持参してください。確認後お返しします。

- (4) 現地案内図

主な目標等を明示してください。

- (5) 地図に準ずる図面（公図）の写し

法務局（登記所）備付けの地図に準ずる図面（以下「公図」という。）を複写し、申請書に添付してください。旧公図に着色してある場合は、そのとおり着色してください。公図は境界を確定する上で重要な資料ですので、正確かつ広範囲に複写し、隣接土地所有者名（向こう3軒両隣の範囲）、所在、縮尺、方位、法務局名、調査年月日および調査者氏名を記入し、押印してください。インターネットで取得した資料の提出も可能です。

- (6) 土地所有者一覧表

申請地の両隣および市道等を挟む反対側の土地について（向こう3軒両隣の範囲）登記事項を調査し記入してください。

- (7) 現況実測平面図

形状が明確に把握できるよう申請地および周辺に道路、水路、境界標識（石標等）および塀ならびに家屋等の地形・地物を明記した正確な実測図（縮尺1/250を標準とし、座標、基準点、方位および土地の地番を記入する。）を作成してください。

- (8) 申請土地にかかる登記事項証明書

発行日から3か月以内のものを添付してください。登記事項証明書記載（全部事項証明書）の住所と現住所が異なる場合は、公的証明書（住民票など）で住所の移転の経過が判明できる資料を添付してください。また、申請者の権利関係が複雑な場合は、申請者としての当事者能力を有することを確認できる書面を持参してください。確認後お返しします。

（例：親権を証する書面、差押え物件に対する債権者の同意書、破産管財人選任証書その他裁判所の審判・判決・和解調書等）

- (9) その他（参考資料）

地積測量図は、法務局備付けの写しを必ず添付してください。旧公図は、必要に応じて添付してください。